

行き先メニュー (主な方法)

635 625



- 「お出かけストラダ」が追加されました。
(※35ページ)

行き先メニュー (他の方法)

635 625



- 「検索履歴」※は「行き先メニュー(主な方法)」から「行き先メニュー(他の方法)」に移動しました。
※従来どおり、よく使う項目としてツートップメニューに登録できます。

AUDIOメニュー

635 625



- 別売のBluetoothユニット(CY-BT200D)※を接続時には、「Bluetooth® Audio」と「ハンズフリー」が表示されます。

※ iPodとBluetooth ユニット(CY-BT200D)を、同時に接続することはできません。

605・605
準備

605・605
ナビゲーション

605・605
別売品

リヤビューカメラの映像を調整する

635 625

- リヤビューカメラの映像調整ができるようになりました。バージョンアップ時はTV/DVD(VCD)/VTRの映像調整と同じ設定値になります。
- リヤビューカメラの設定(カメラ割込み・スケール表示※)は、情報/設定メニューの「初期設定」→「カメラ」に移動しました。

※「カメラスケール」から「スケール表示」に名称が変更されました。

3

■ カメラ割込みを設定する カメラ割込みするを選ぶ

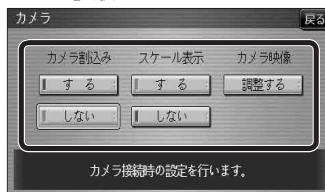
- 車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときにカメラ映像が表示されます。

■ スケール表示を設定する スケール表示するを選ぶ

- カメラスケール調整画面が表示されます。(設定方法は従来どおりです。)

■ リヤビューカメラの映像調整をする カメラ映像調整するを選ぶ

※手順4へ



4

設定したい項目を選び、調整する (調整範囲: -15~±0~+15)

※太字は各種設定リセット/システムの初期化時の設定値です。



- 明るさ設定
 - ▶: 明るくなる
 - ◀: 暗くなる
- 色の濃さ設定
 - ▶: 色が濃くなる
 - ◀: 色が薄くなる
- 色あい設定
 - ▶: 赤色が強くなる
 - ◀: 緑色が強くなる
- コントラスト設定
 - ▶: 明暗の差がはっきりする
 - ◀: 明暗の差が小さくなる

1 メニュー画面 情報 から

初期設定 を選ぶ

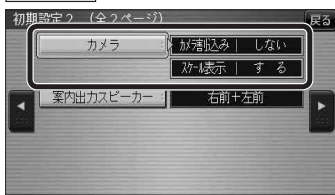


- ナビ設定画面/AUDIO設定画面からも「初期設定」を選べます。

2

◀▶で2ページ目を表示させ、

カメラ を選ぶ



行き先を探す

行き先までのルートを作る

635 625

ルート探索が完了すると、探索結果メニューが表示されるようになりました。

1 行き先メニューから行き先を検索し、行き先設定を選ぶ



- 探索結果メニューが表示されます。

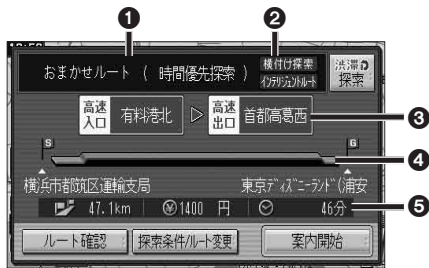
2 案内開始を選ぶ



- ルート案内を開始します。
- 車を発進させても、ルート案内を開始します。

探索結果メニュー

635 625



- 1 優先道路と探索条件**
(例: おまかせルート/時間優先探索)
 - 2 横付け探索:**
横付け探索成功時に表示されます。
インテリジェントルート:
インテリジェントルートを使用した場合に表示されます。
 - 3 高速道路の入口/出口名**
 - 高速道路を通らない場合は表示されません。
 - 複数の高速道を通るルートでは最初の入口と最後の出口が表示されます。
 - 4 全行程の略図**
 - 道路の種類によって色分けされます。
 - ・ 緑: 一般道路
 - ・ 青: 高速道路/有料道路
 - ・ 橙: フェリー航路
 - 5 目的地までの距離/料金/時間**
 - 表示される数値は目安です。実際とは異なる場合があります。
- **渋滞D探索**: 渋滞データバンク探索を開始します。(※44ページ)
※ 現在のルートが渋滞データバンクのルートの場合、**渋滞D解除**が表示されます。
選ぶと、渋滞データバンク探索を解除し、時間優先で再探索を行います。
 - **ルート確認**: ルート確認画面が表示されます。(※43ページ)
 - **探索条件/ルート変更**: 探索条件/ルート変更画面が表示されます。(※43ページ)

おでかけストラダとは

635 625

パソコンなどで、当社サイト(CLUB*Strada)からおでかけスポットやおでかけプランをダウンロードし、本機で利用できます。

- **おでかけスポット**
おすすめの施設の詳細情報・写真・バーコード(QRコード)などを添付した地点情報です。
- **おでかけプラン**
おでかけスポットを目的地・経由地にしたドライブコースのデータです。
 - ・ おでかけプランナー
お好みに、おでかけスポットを巡るおでかけプランを編集できます。
 - ・ おすすめおでかけプラン
事務局がおすすめするおでかけプランです。

準備

おでかけストラダのサービスを利用するには、当社サイトにアクセスし、必ずカーナビユーザー登録をしてください。
URL: <http://panasonic.jp/car/fan/index.html>

- ナビゲーションに付属の「仮保証書兼ユーザー登録ハガキ」でカーナビユーザー登録を行った場合も、サイトからのカーナビユーザー登録が別途必要です。詳しくは、サイトの案内をご覧ください。

お知らせ

- おでかけストラダ以外のCLUB*Stradaのサービスを利用するには、CLUB*Stradaの会員登録(無料)が必要です。詳しくは、サイトの案内をご覧ください。
- メニュー画面「情報」の**お知らせ**に当社サイト「CLUB*Strada」の項目が追加されました。
- QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

1 パソコンなどでCLUB*Stradaにアクセスし、「おでかけストラダ」を選び、ログインする

URL: <http://club-strada.panasonic.jp>

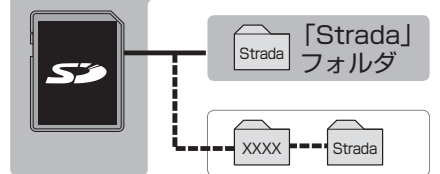
- 「おでかけストラダ」にアクセスします。

2 おでかけスポット・おでかけプランのデータをダウンロードする

3 ダウンロードしたデータをSDメモリーカードに保存する

- 拡張子: 「SIG」(おでかけスポット)
「DCF」(おでかけプラン)

SDメモリーカード (ルートフォルダ)



- ルートフォルダの直下に保存するか、ルートフォルダの直下に「Strada」という名称のフォルダを作成し、その直下に保存してください。おでかけスポットとおでかけプランのデータはそれぞれ50件まで保存できます。
- ルートフォルダの直下がないフォルダや「Strada」以外の名称のフォルダには保存しないでください。ナビゲーションで認識できません。

4 SDメモリーカードをナビゲーションに挿入する

5 おでかけストラダでルートを作る

- おでかけスポットから探す (※36ページ)
- おでかけプランを利用する (※37ページ)

おでかけスポットから探す (おでかけストラーダ)

635 625

準備 おでかけスポットのデータを、SDメモリーカードに保存してナビゲーションに挿入してください。(※35ページ)

1 行き先メニューから おでかけストラーダを選ぶ



2 おでかけスポットを選ぶ

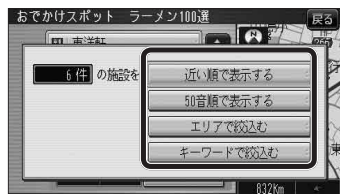


3 リストから おでかけスポットを選ぶ



- 新しい順に50件まで表示されます。
- **説明**を選ぶと、おでかけスポットの説明が表示されます。

4 リストを表示させる順番 または絞り込みの方法を選ぶ



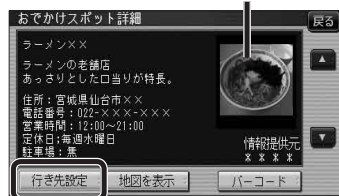
5 施設を選ぶ



- おでかけスポット詳細画面が表示されます。

6 行き先設定を選ぶ

画像/バーコード情報(情報がある場合のみ表示)



- **地図を表示**を押すと表示中の周辺地図を表示します。
- **バーコード/画像**を押すとバーコード/画像情報に切り換えます。(画像とバーコード情報がある場合のみ表示)
- バーコード(QRコード)*を携帯電話で読み取ると、施設の情報が携帯電話に表示されます。
※画面の傷や汚れ、光の反射、バーコード(QRコード)のバージョンによっては読み取れない場合があります。
- **▲/▼**で前/次の施設を表示します。

7 案内開始を選ぶ



- ルート案内を開始します。

おでかけプランを利用する (おでかけストラーダ)

635 625

準備 おでかけプランのデータを、SDメモリーカードに保存してナビゲーションに挿入してください。(※35ページ)

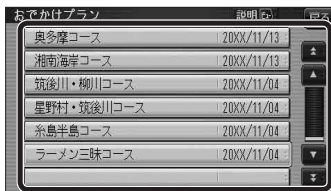
1 行き先メニューから おでかけストラーダを選ぶ



2 おでかけプランを選ぶ

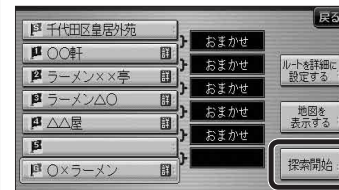


3 リストから おでかけプランを選ぶ



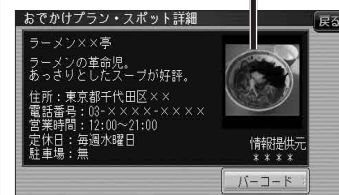
- 新しい順に50件まで表示されます。
- **説明**を選ぶと、おでかけプランの説明が表示されます。

4 探索開始を選ぶ



- **地図を表示する**を選ぶと、ルートの全体が広域縮尺の地図で表示されます。
- **ルートを詳細に設定する**を選ぶと、詳細ルート設定画面が表示されます。出発地・目的地の追加・変更・消去や経由地の自動順序設定などができます。(※38ページ)
- **マーク**の付いた項目を選ぶと、おでかけプラン・スポット詳細画面が表示されます。

■ おでかけプラン・スポット詳細画面 画像/バーコード情報(情報がある場合のみ表示)



- **バーコード/画像**を押すとバーコード/画像情報に切り換えます。(画像とバーコード情報がある場合のみ表示)
- バーコード(QRコード)*を携帯電話で読み取ると、施設の情報が携帯電話に表示されます。
※画面の傷や汚れ、光の反射、バーコード(QRコード)のバージョンによっては読み取れない場合があります。

5 案内開始を選ぶ



- ルート案内を開始します。

ルートを編集する

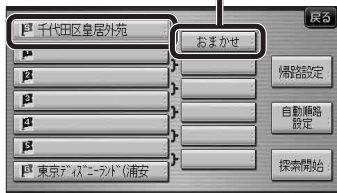
出発地を追加・変更・消去する

635 625

詳細ルート設定画面から出発地を追加・消去できるようになりました。

1 詳細ルート設定画面から 目的地（出発地）を選ぶ

探索時に優先する道路を表示



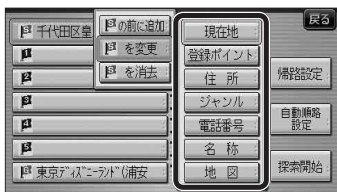
- 目的地が「未設定」のときは、目的地を設定してください。

2 目的地の前に追加、変更、消去のいずれかを選ぶ



- **目的地の前に追加**: 現在の出発地を経由地にして、新たに出発地を追加する。手順3へ
- **目的地を変更**: 出発地を別の場所に変更する。手順3へ
- **目的地を消去**: 出発地を消去し、経由地を目的地に設定する。手順5へ

3 地図の検索方法を選び、 出発地を選ぶ



4 出発地を確認して、「決定」を選ぶ



5 「探索開始」を選ぶ



- おまかせ/高速道優先/一般道優先を選べます。(手順40ページ)

6 「案内開始」を選ぶ



- ルート案内を開始します。

お知らせ

- 経由地がない場合は、出発地を消去できません。
- 経由地を5地点設定しているときは、出発地を追加できません。不要な経由地を消去してください。(手順40ページ)

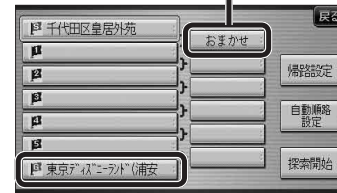
目的地を追加・変更・消去する

635 625

詳細ルート設定画面から目的地を追加・消去できるようになりました。

1 詳細ルート設定画面から 目的地（目的地）を選ぶ

探索時に優先する道路を表示



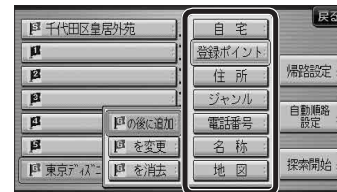
- 目的地が「未設定」の場合手順3へ

2 目的地の後に追加、変更、消去のいずれかを選ぶ



- **目的地の後に追加**: 現在の目的地を最後の経由地に設定して、新たに目的地を追加する。手順3へ
- **目的地を変更**: 目的地を別の場所に変更する。手順3へ
- **目的地を消去**: 目的地を消去し、最終の経由地を目的地に設定する。手順5へ

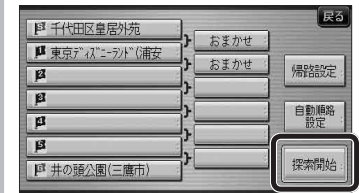
3 地図の検索方法を選び、 目的地を選ぶ



4 目的地を確認して、「決定」を選ぶ



5 「探索開始」を選ぶ



- おまかせ/高速道優先/一般道優先を選べます。(手順40ページ)

6 「案内開始」を選ぶ



- ルート案内を開始します。

お知らせ

- 経由地がない場合は、目的地を消去できません。
- 経由地を5地点設定しているときは、目的地を追加できません。不要な経由地を消去してください。(手順40ページ)

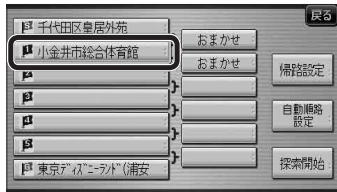
ルートを編集する

経路地を追加・変更・消去する

635 625

詳細ルート設定画面で経路地を追加・変更・消去する際のタッチキーの名称が一部変更になりました。

1 詳細ルート設定画面から追加・変更・消去したい経路地を選ぶ (例:)



2 の前に追加 を変更 を消去のいずれかを選ぶ



- **前の追加**: 選んだ経路地の前に新たに経路地を追加する。
- **変更**: 選んだ経路地を別の場所に変更する。
- **消去**: 選んだ経路地を消去する。

お知らせ

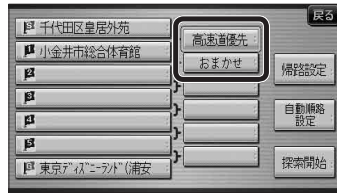
- 目的地を設定していない場合は、経路地を設定できません。
- 経路地を5地点設定しているときは、追加できません。不要な経路地を消去してください。
- すでに通過した経路地がある場合は、消去してください。

通りたい道路を

「おまかせ」に設定する 635 625

詳細ルート設定で通りたい道路を「おまかせ」(※41ページ)に設定できるようになりました。

1 詳細ルート設定画面から道路区間を選ぶ



2 おまかせを選ぶ



- 選んだ区間の探索条件が、「おまかせ」に設定されます。
- 選んだ区間の探索条件を、**高速道優先** / **一般道優先** に設定することもできます。

おまかせ探索レベル

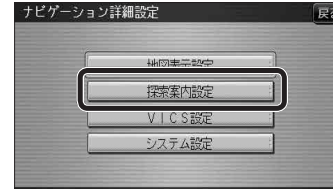
635 625

「おまかせ」で探索するときの、探索レベルを設定します。

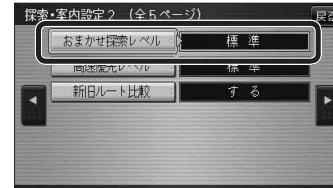
1 ナビ設定画面からナビ詳細設定を選ぶ



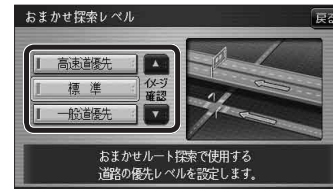
2 探索案内設定を選ぶ



3 ◀▶で2ページ目を表示させ、おまかせ探索レベルを選ぶ



4 高速道優先 / 標準 / 一般道優先のいずれかを選ぶ



- **高速道優先**: より高速道を通るルートを探します。
 - **標準**: 「高速道優先」と「一般道優先」の中間の割合で高速道を通るルートを探します。
 - **一般道優先**: より一般道を通るルートを探します。
- (太字はお買い上げ時の設定です)
※ルート案内中に設定を変更すると、自動的に再探索を行います。

高速道優先 / 一般道優先 / おまかせ

635 625

高速道優先: 高速道路を優先して通るルートを探します。

一般道優先: 一般道路を優先して通るルートを探します。

おまかせ: 高速道優先 / 一般道優先を自動で切り換えてルートを探します。(通常はおまかせで探索します。)

例: おまかせでルートを探しています。



- 優先する道路を切り換えるには、探索結果メニュー(※34ページ)から**探索条件 / ルート変更**を選び、探索条件 / ルート変更画面から切り換えてください。(経路地を設定している場合は、経路地までの優先道路が切り換わります。)
- すべての区間の優先する道路を切り換えるには、詳細ルート設定画面から行ってください。(※40ページ)

お知らせ

- 一般道路優先で探索していても、有料道路を含むルートを探する場合があります。
- 「おまかせ」で探索するときの、探索レベルを設定できます。(※左記)
- 高速道優先で探索するときの、高速道路を優先するレベルを設定できます。

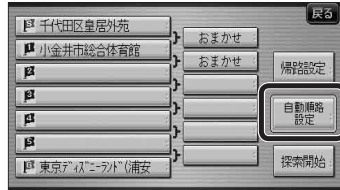
ルートを編集する

順路を自動的に設定する

635 625

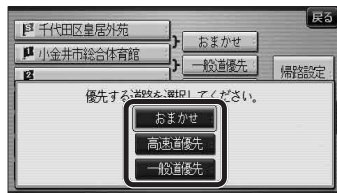
経由地を自動的に並べ替えることができるようになりました。(自動順路設定)

1 詳細ルート設定画面から自動順路設定を選ぶ



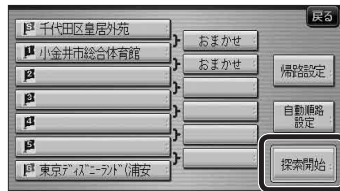
- 経由地の順番を並べ替えます。
- 自動順路設定は、全区間同じ探索条件(おまかせ/高速道優先/一般道優先のいずれか)で探索されます。
- 区間ごとに探索条件が異なる場合や、優先道路が設定されている場合は、自動順路設定の探索条件を選んでください。

おまかせ 高速道優先 一般道優先のいずれかを選ぶ



- 全区間が、選んだ探索条件に設定されます。

2 探索開始を選ぶ



3 案内開始を選ぶ



- ルート案内を開始します。

ルートを確認する

ルート確認画面

635 625

ルート確認画面が一部変更になりました。



- **ルート情報** : ルート情報が表示されます。
- **ルートスクロール** : 画面をスクロールし、ルートを確認できます。
- **シミュレーション** : シミュレーションを開始します。
- **目的地付近** : 目的地付近の地図が表示されます。
- **探索条件変更** : 探索条件/ルート変更画面が表示されます。(※右記)
- **案内開始** : ルート案内を開始します。

お知らせ

- ルート探索直後に **ルート確認** を選んでも、ルート確認画面が表示されます。(※34ページ)
- 目的地までの所要時間と距離が表示されます。
- 高速道路(および一部の有料道路)を通る場合、料金が表示されます。*
*料金表示は、普通車が対象です。料金は目安なので実際と異なる場合があります。(料金は2007年4月現在)

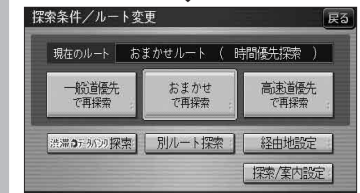
探索条件/ルート変更画面を表示する

635 625

ルート確認画面(※左記)から探索条件変更を選ぶ



- 探索条件/ルート変更画面が表示されます。



- **一般道優先で再探索** : 一般道路を優先して通るルートを再探索します。(※41ページ)
- **おまかせで再探索** : 優先する道路を自動的に切り換えて再探索します。(※41ページ)
- **高速道優先で再探索** : 高速道路を優先して通るルートを再探索します。(※41ページ)
- **渋滞データバンク探索** : 渋滞を考慮したルートを探索します。(※44ページ)
- **別ルート探索** : 別のルートを探索します。(※44ページ)
- **経由地設定** : 詳細ルート設定画面が表示されます。
- **探索/案内設定** : 探索案内設定画面が表示されます。

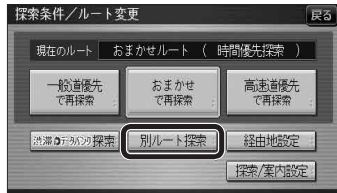
お知らせ

- 探索結果メニュー(※34ページ)から **探索条件/ルート変更** を選んでも、探索条件/ルート変更画面が表示されます。

別ルート探索する 635 625

別ルート探索の操作性を向上させ、さらに使いやすくなりました。

1 探索条件/ルート変更画面 (p.43 ページ) から別ルート探索を選ぶ



- 5通りのルートが表示されます。ルートを並び、**決定**を選ぶ



おまかせ 70.6 km 目的地までの距離
時間 1400 円 料金表示*
(高速道路および一部の有料道路を通る場合)

- ルート探索条件 (例: おまかせ/時間優先)
- ルート2(上から2番目に表示されるルート)を選ぶと、オートリルート・曜日時間規制探索・DRGSは行いません。(渋滞データバンク探索時を除く)
- ※料金表示は、普通車が対象です。料金は目安なので実際と異なる場合があります。(料金は2007年4月現在)

3 案内開始を選ぶ

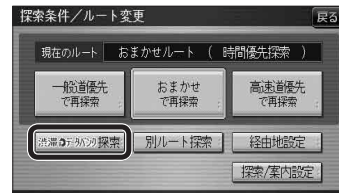


- ルート案内を開始します。

渋滞を考慮したルートを作る (渋滞データバンク探索) 635 625

渋滞データバンク探索は探索条件/ルート変更画面 (p.43 ページ) に移動になりました。

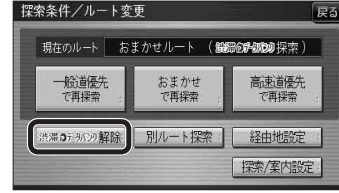
探索条件/ルート変更画面 (p.43 ページ) から渋滞データバンク探索を選ぶ



- 探索結果メニュー (p.34 ページ) から**渋滞 D 探索**を選んで操作することもできます。
- 探索方法は、従来どおりです。

■ 解除するには

探索条件/ルート変更画面 (p.43 ページ) から渋滞データバンク解除を選ぶ

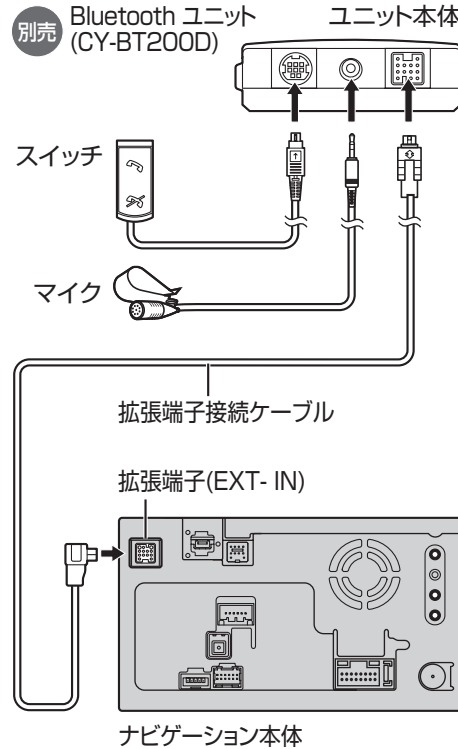


- 探索結果メニュー (p.34 ページ) から**渋滞 D 解除**を選んで操作することもできます。

Bluetooth ユニットと接続する

別売のBluetooth ユニット(CY-BT200D)と接続して、ハンズフリー通話をしたり、Bluetooth® Audioを聞けるようになりました。

- iPod を本機に接続している場合、Bluetooth ユニット(CY-BT200D)は接続できません。



お願い

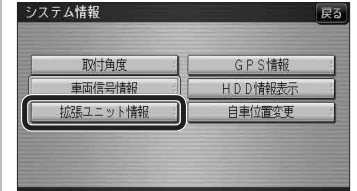
- 配線・取り付けには専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
- 各接続端子は、カチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。
- Bluetooth ユニット(CY-BT200D)の説明書も、併せてご覧ください。

Bluetooth ユニットの接続を確認する

1 メニュー画面 情報 からシステム情報を選ぶ



2 拡張ユニット情報を選ぶ



3 接続を確認する



- Bluetooth ユニット(CY-BT200D)を接続している場合、表示がONになります。ON表示にならないときは、Bluetooth ユニットの接続を確認してください。

Bluetooth® 対応機器と組み合わせることができる

■オーディオを聞く(Bluetooth® Audio)

Bluetooth® 対応の携帯電話やオーディオ機器と組み合わせると、本機からそれらの機器を操作して再生できます。

■ハンズフリーで通話する

Bluetooth® 対応の携帯電話と組み合わせると、ハンズフリー通話ができます。

●かかってきた電話に出る

本機を使って、携帯電話にかかってきた電話に出ることができます。

●電話をかける

電話番号や発信履歴から電話をかけられます。また、携帯電話の電話帳を本機に転送して、本機を使って電話帳から電話をかけることもできます。

●施設を検索して電話をかける

検索した施設に電話番号の情報がある場合は、その施設に電話をかけられます。登録ポイントに電話番号を登録しておくこと、検索した登録ポイントの番号に電話をかけられます。

必要な機器

■Bluetooth ユニット(CY-BT200D)

本機に接続して、Bluetooth® 対応機器と通信するのに使います。

■Bluetooth® 対応機器

Bluetooth® 対応の携帯電話やオーディオ機器などが別途必要です。

- Bluetooth® 対応携帯電話の適合機種については下記サイトにてご確認ください。
URL : <http://panasonic.jp/car/>

- 本書では、Bluetooth® 対応機器の操作を、FOMA P904i を例に説明しています。
- 操作方法は機器によって異なります。詳しくは、Bluetooth® 対応機器の取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- 機器によっては、Bluetooth® 対応機器であっても本機と組み合わせられない場合があります。
- Bluetooth® 対応機器を本機と接続すると、Bluetooth® 対応機器の電池の消耗が早くなりますので、ご注意ください。
- Bluetooth ユニット(CY-BT200D)を本機に接続すると、iPodは接続できません。

Bluetooth® 対応機器を本機に登録する

Bluetooth® 対応機器を本機に登録する (Bluetooth® Audio)

1 オーディオメニュー(※33ページ)から Bluetooth® Audio を選ぶ



- Bluetooth® Audio画面が表示されます。

2 設定 を選ぶ



- BLUETOOTH Audio設定画面が表示されます。

3 BLUETOOTH 対応機器登録 を選ぶ



●すでに機器が登録されている場合は はい を選ぶ



- 機器の登録が解除されます。

Bluetooth® 対応機器を操作して、本機の機器登録をする

(※47ページ 手順 4～6)

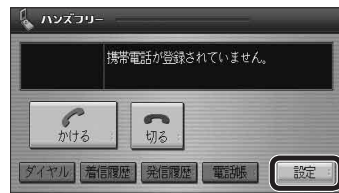
携帯電話を本機に登録する (ハンズフリー)

1 オーディオメニュー(※33ページ)からハンズフリー を選ぶ



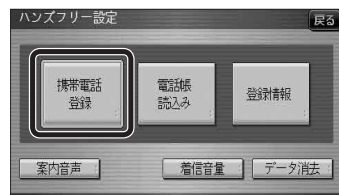
- ハンズフリー画面が表示されます。

2 設定 を選ぶ

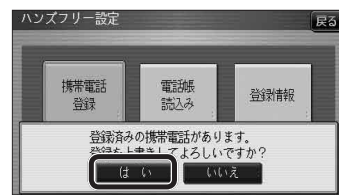


- ハンズフリー設定画面が表示されます。

3 携帯電話登録 を選ぶ



●すでに携帯電話が登録されている場合は はい を選ぶ



- 携帯電話の登録が解除されます。

携帯電話を操作して、本機の機器登録をする (※右記手順 4～6)

Bluetooth® 対応機器 (携帯電話など) を操作して本機の機器登録をする

4 周辺の Bluetooth® 対応機器を探す

- 1 **メニュー** を押す
 - 2 **LifeKit** を選ぶ
 - 3 **Bluetooth** を選ぶ
 - 4 **登録機器リスト** を選ぶ
 - 5 ●Bluetooth® 対応機器が未登録の場合 **YES** を選ぶ
 - 「Strada」がすでに登録されている場合 ※手順5へ
 - 他のBluetooth® 対応機器がすでに登録されている場合 **OK** を押す
- 周辺のBluetooth® 対応機器が検索され、登録機器リストに表示されます。
- 登録機器リストに「Strada」(本機)が表示されない場合は、本機に接続したBluetoothユニットに携帯電話を近づけて、再度行ってください。

5 Bluetooth® 対応機器 (携帯電話) に登録する機器 (本機) を選ぶ

- 1 「Strada」にカーソルを合わせて、**OK** を押す
- 2 **機器登録** を選ぶ
 - 機器登録** を選ばない場合は、接続待機状態を解除してください。(登録完了後、接続待機状態に戻してください。)
- 3 携帯電話の端末暗証番号を入力し、**確定** を選ぶ

6 本機の Bluetooth® パスキーを Bluetooth® 対応機器 (携帯電話など) に入力する

- 1 Bluetooth® パスキーのテキストボックスを選ぶ
- 2 本機のBluetooth® パスキーを入力し、**確定** を選ぶ(お買い上げ時の設定:0000)
- 3 本機に登録画面が表示されているのを確認して、**確定** を選ぶ
 - 機器登録を開始します。
 - 機器登録完了のメッセージが表示されるまで、本機を操作したり、本機の電源を切ったりしないでください。

これでご利用前の準備は完了です。
Bluetooth® Audio・ハンズフリーを利用できます。

Bluetooth® Audio に切り換える

- オーディオメニュー (※33 ページ) から **Bluetooth® Audio** を選ぶ



● Bluetooth® Audio画面が表示されます。

本機を登録したBluetooth® 対応機器と接続する

- オーディオプロファイルで本機に接続してください。
- この操作は、Bluetooth® 対応機器側で行ってください。

2 本機と接続する

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **LifeKit** を選ぶ
- 3 **Bluetooth** を選ぶ
- 4 **登録機器リスト** を選ぶ
- 5 **Strada** を選ぶ
- 6 **オーディオ** を選ぶ
 - 本機とBluetooth® 対応機器が接続されます。
- 7 **NO** を選ぶ

3 再生する (例: ミュージックプレーヤー)

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **LifeKit** を選ぶ
- 3 **ミュージックプレーヤー** を選ぶ
 - 前回再生した曲の情報がある場合
再生画面(一時停止状態)が表示されます。
そのまま再生したい場合は、**▶** を選ぶと、曲が再生されます。
 - 前回再生した曲の情報がない場合
※手順5へ
- 4 **戻る** を押し、**プレーヤーメニュー** を選ぶ
- 5 再生する項目を選ぶ
- 6 再生する曲を選ぶ
 - 選んだ曲を再生します。

お知らせ

- 接続するBluetooth® 対応機器によっては、本機から再生/一時停止、早送り、頭出しができません場合があります。そのときは、Bluetooth® 対応機器側で操作してください。
- iモードの音声も再生できます。iモードプレイヤーから再生してください。

Bluetooth® Audio の基本操作

接続状態を表示

Connected :Bluetooth® 対応機器と接続中
Disconnected:Bluetooth® 対応機器と未接続
Unregistered :Bluetooth® 対応機器が未登録



一時停止する

再生中に **▶||** を選ぶ



- 再生を一時停止します。
- 一時停止中に再度 **▶||** を選ぶと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

◀◀ ▶▶ を選ぶ



早送りする

タッチ操作のみ

▶▶ を選ぶ



- 早戻しはできません。
- **▶||** を選ぶと、通常の再生に戻ります。

お知らせ

- FOMA P904i では、早送りはできません。

Bluetooth® 登録情報を確認する

現在登録されている機器の情報を確認できます。

Bluetooth® Audio 設定画面から **登録情報** を選ぶ



- BLUETOOTH 登録情報画面が表示されます。



BLUETOOTH パスキーを変更する

■ BLUETOOTH パスキーとは

Bluetooth® による接続を他人に許可なく使われないためのパスワードです。接続機器によってはあらかじめ設定され、変更できない場合があります。

1 BLUETOOTH 登録情報画面から **変更** を選ぶ



- BLUETOOTH パスキー編集画面が表示されます。

2 BLUETOOTH パスキーを入力し、**完了** を選ぶ



- 4~8桁の数字を設定できます。
- **修正** を選ぶと、1文字削除されます。
※リモコンで「0」を入力するときは、**10** を押す。

Bluetooth® Audio の登録データを消去する

Bluetooth® Audio の登録情報を消去します。Bluetooth® Audio の登録データを消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)データ消去は、十分確認のうえ行ってください。

1 BLUETOOTH Audio 設定画面から登録消去を選ぶ



2 はいを選ぶ



- Bluetooth® Audio の登録情報が消去されます。
- 消去完了のメッセージが表示されるまで、本機の電源を切らないでください。登録情報の消去が正しく行われない場合があります。

お知らせ

- ハンズフリーの登録データは、上記の操作では消去されません。ハンズフリーの登録データを消去する場合は58ページをご覧ください。

ハンズフリー通話するときは

- 交通事故防止のため、なるべく安全な場所に停車してください。
- 通話が聞き取りやすいように、車の窓を閉めてください。
- マイクに向かって大きな声ではっきりとお話してください。

お知らせ

- ナビゲーションの音声案内時にハンズフリーの音声はナビミュートされません。

ハンズフリーに切り換える

オーディオメニュー(※33ページ)からハンズフリーを選ぶ



- ハンズフリー画面が表示されます。

本機を登録した携帯電話と接続する

- ハンズフリーをお使いになる前に、本機を登録した携帯電話を、ハンズフリープロフィールで本機に接続してください。
- 本機のオーディオがハンズフリーONの状態で行ってください。(※57ページ)
 - この操作は、携帯電話側で行ってください。

本機と接続する

- ☰を押す
- LifeKitを選ぶ
- Bluetooth®を選ぶ
- 登録機器リストを選ぶ
- Strada®を選ぶ
- ハンズフリー®を選ぶ
- OKを選ぶ

- 「相手を発見できませんでした」というメッセージが表示されますが、正常に接続されています。

- 本機と携帯電話が接続されます。
- 機種によっては、携帯電話を手動で接続待機状態にする必要があります。

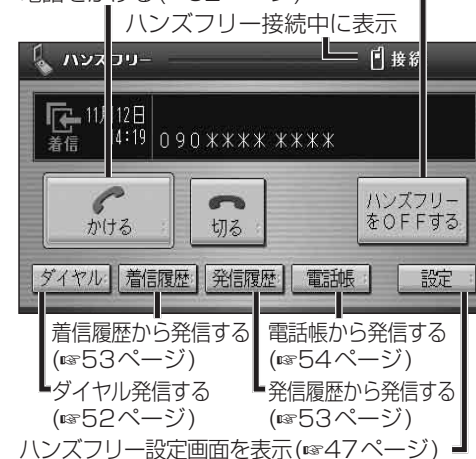
お知らせ

- ハンズフリー用の機器を接続した状態で本機の電源を切ると、次回起動時に、本機はハンズフリー用機器との接続を自動的に開始します。
- オーディオがBluetooth® Audio の状態で本機の電源を切った場合は、次回起動時に本機とハンズフリー用機器は自動的に接続されません。ハンズフリーを利用するには、いったんオーディオをハンズフリーに切り換えてください。しばらくすると、自動的に接続されます。
- 携帯電話を待受画面にししないと、ハンズフリー通話ができない場合があります。
- 携帯電話によっては、本機とハンズフリー接続中は携帯電話を操作して電話をかけても(出ても)ハンズフリー通話になる場合があります。

ハンズフリーの基本操作

■待受中

ハンズフリーをOFFにする(※57ページ)電話をかける(※52ページ)



■地図画面表示中は

ハンズフリー接続中は「ハンズフリー」が表示されます。



■発信中/着信中/通話中

通話を携帯電話に切り換える/ハンズフリーに戻す(※57ページ)



- 【着信中】電話に出ずに切る(※52ページ)
- 【発信中】発信を中止する(※56ページ)
- 【通話中】電話を切る(※56ページ)

【着信中】電話に出る(※52ページ)

Bluetoothユニットでの操作

別売のBluetoothユニット(CY-BT200D)付属のスイッチを使って電話に出たり、ハンズフリーの状態を確認することができます。

状態ランプ(青LED)

- 点灯: 待受中/通話中
- 点滅: 着信中
- 消灯: Bluetooth®対応機器と未接続

ボタン(青LED)

- 電話を受ける
- ※発信はできません。

ボタン(赤LED)

- 通話を終了する
- 着信を拒否する
- 発信を中断する



スイッチ

かかってきた電話に出る

電話がかかってくると着信音が鳴り、着信画面が表示されます。

電話に出る

着信中に「受ける」を選ぶ



- 通話を開始します。

電話に出ない場合は

着信中に「切る」を選ぶ



- 着信に出ることなく、電話が切れます。

お知らせ

- 着信音は携帯電話側で設定されているものとは異なる場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、着信中に「切る」を選んでも電話に出る場合があります。
- ハンズフリー用の機器とは別の機器をBluetooth® Audio用に接続している場合は、本機のオーディオがBluetooth® Audioのときに電話がかかってもハンズフリー通話できません。

電話をかける

電話番号を入力して電話をかける

1 ハンズフリー画面から

ダイヤル



- ダイヤル画面が表示されます。

2 電話番号を入力して、

かける

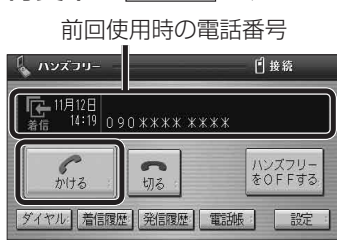


- 発信を開始します。
- 「修正」を選ぶと、1文字削除されます。
- ※リモコンで「0」を入力するときは、「10」を押す。

前回使用時の相手に電話をかける

前回使用時が発信の場合はリダイヤルで、着信の場合はコールバックで電話をかけます。

待受中に「かける」を選ぶ



- 発信を開始します。

お知らせ

- リダイヤル/コールバックは、走行中も可能です。

履歴から電話をかける

過去に本機で着信/発信した履歴から電話をかけることができます。それぞれ電話番号は最大5件まで自動的に保存され、5件を超えると古いものから自動的に消去されます。(発信履歴では、同じ電話番号の履歴に対して最新の履歴のみ保存されます。)

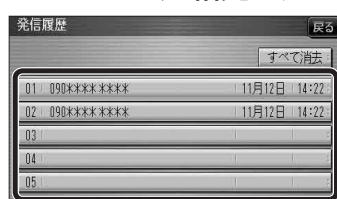
1 ハンズフリー画面から

着信履歴 / 発信履歴



- 着信履歴画面/発信履歴画面が表示されます。

2 リストから連絡先を選ぶ



- 「すべて消去」を選ぶと、着信/発信履歴をすべて消去します。

3 かける



- 発信を開始します。

検索した施設に電話をかける

行き先メニューから検索した施設に電話番号の情報があある場合は、電話をかけることができます。

1 行き先メニューから施設を検索する

2 電話をかける



- 発信を開始し、ハンズフリー画面に切り換わります。

登録ポイントから電話をかける

登録ポイントに登録された電話番号に電話をかけることができます。

- 登録ポイントに電話番号を登録してください。

1 登録ポイントを検索し、地点メニューを表示させる

2 電話をかける



- 発信を開始し、ハンズフリー画面に切り換わります。

電話をかける (続き)

■ 電話帳から電話をかける

携帯電話の電話帳を本機に登録する

携帯電話に登録された電話帳を本機に送信し、登録できます。

1 ハンズフリー設定画面から 電話帳読み込みを選ぶ



- 電話帳が登録されていない場合
電話帳読み込み画面を表示 (手順3へ)
- すでに電話帳が登録されている場合
手順2へ

2 追加する / 上書きするを選ぶ



- **追加する**: 読み込み済みの電話帳データを残して、追加登録します。
- **上書きする**: 読み込み済みの電話帳データを削除して、新たに登録します。

以下の操作は携帯電話側で行ってください。

3 携帯電話から本機に電話帳を送信する

- 1 **☎** を押す
 - 2 **電話帳** を選ぶ
 - 3 **電話帳検索** を選ぶ
 - 4 (1件選んで送信する場合のみ)
送信したい電話帳を選ぶ
 - 5 **☎** を押す
 - 6 **Bluetooth 送信** を選ぶ
 - 7 1件選んで送信する場合
電話帳送信 を選ぶ
全件送信する場合
電話帳全件送信 を選ぶ
 - 8 **Strada** を選ぶ
 - 9 (全件送信する場合のみ)
端末暗証番号を入力し、**確定** を選ぶ
 - 10 **YES** を選ぶ
- 携帯電話の電話帳が本機に登録されます。
 - 登録完了のメッセージが表示されるまで、本機を操作したり、電源を切ったりしないでください。
 - 機種によっては、電話帳送信先を設定する必要があります。

■ 本機に登録できる電話帳

氏名	全角 18文字 (半角 36文字) まで	
よみがな	半角 36文字 まで	
電話番号	桁数	20桁 まで
	件数	1人につき 4件 / 最大 1000件
対応文字	氏名・よみがな	シフトJIS形式 ● 絵文字非対応 (「=」と表示されます。)
	電話番号	数字、「#」、「*」 ● 数字、「#」、「*」、「-」以外の文字の入った電話番号は登録されません。 ● 「-」の入った電話番号は登録されますが、「-」は表示されません。

お知らせ

- 本機に登録した電話帳の内容を編集したり、部分的に消去することはできません。電話帳の内容を変更するときは、本機に登録された電話帳をすべて消去 (58ページ) し、再度登録しなおしてください。
- オブジェクトプッシュサービスを利用します。
- 携帯電話を操作中に一定時間が経つと、電話帳読み込み画面はハンズフリー設定画面に戻ります。その場合は再度、電話帳読み込み画面を表示させてから携帯電話の操作を続けてください。

登録した電話帳から電話をかける

1 ハンズフリー画面から 電話帳を選ぶ

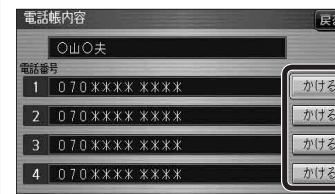


- 電話帳画面が表示されます。

2 リストから通話先を選ぶ



3 リストから 通話先の電話番号を選び、 かけるを選ぶ



- 発信を開始します。

電話を切る

通話中に、**切る** を選ぶ



- 電話が切れます。
- 発信中に **切る** を選ぶと、発信を中止します。

ハンズフリー通話時のルート案内音声を設定する

ハンズフリー通話時の、拡大図割込みのルート案内音声を設定します。

1 **ハンズフリー設定画面から案内音声** を選ぶ



- 案内音声画面に切り換わります。

2 **案内音声を設定する**



- **音声** : 拡大図割込時、音声で案内されます。
- **ビープ音** : 拡大図割込時、ビープ音がなります。

着信音量を設定する

1 **ハンズフリー設定画面から着信音量** を選ぶ



- ハンズフリー着信音量画面に切り換わります。

2 **音量を調整する**



- 調整範囲: 0 ~ 15 ~ 40 (太字はお買い上げ時の設定です。)
- 着信中は、**- VOL +** でも着信音量を調整できます。
- **試聴** を選ぶと、音量を確認できます。

通話を携帯電話に切り換える

通話中 / 発信中 / 着信中に、**携帯に切換** を選ぶ



- 通話を携帯電話に切り換えます。

■ **通話をハンズフリーに戻すには**

通話中 / 発信中 / 着信中に、**ハンズフリーに切換** を選ぶ



- 通話をハンズフリーに切り換えます。

ハンズフリーをOFFにする

待受中に、**ハンズフリーをOFFする** を選ぶ



- 本機でハンズフリー通話できなくなります。(ハンズフリーOFF) 通話は携帯電話で行ってください。

■ **ハンズフリーをONにするには**

ハンズフリーをONする を選ぶ



- 本機でハンズフリー通話できるようになります。(ハンズフリーON)

ハンズフリー登録の情報を確認する

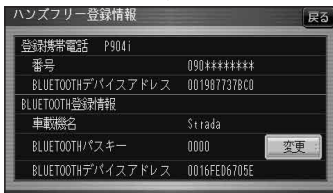
現在登録されている機器の情報を確認できます。

ハンズフリー設定画面から

登録情報 を選ぶ



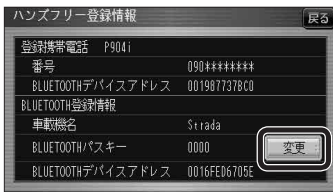
- ハンズフリー登録情報画面が表示されます。



BLUETOOTH パスキーを変更する

1 ハンズフリー登録画面から

変更 を選ぶ



- BLUETOOTH パスキー編集画面が表示されます。

2 BLUETOOTH パスキーを入力し、

完了 を選ぶ



- 4～8桁の数字を設定できます。
- **修正** を選ぶと、1文字削除されます。
- ※リモコンで「0」を入力するときは、**0b**を押す。

ハンズフリーデータを消去する

携帯電話の登録情報や電話帳の情報を消去します。ハンズフリーの登録データを消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります) データ消去は、十分確認のうえ行ってください。

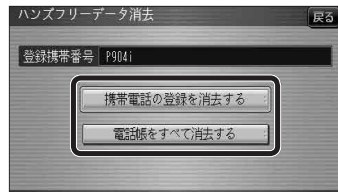
1 ハンズフリー設定画面から

データ消去 を選ぶ



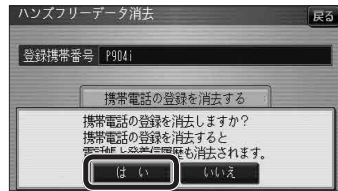
- ハンズフリーデータ消去画面に切り換わります。

2 消去する内容を選ぶ



- **携帯電話の登録を消去する**：携帯電話の登録情報(発信履歴・着信履歴・電話帳)を消去します。
- **電話帳をすべて消去する**：電話帳のみ消去します。

3 はい を選ぶ



- 選んだ情報が消去されます。
- 消去完了のメッセージが表示されるまで、本機の電源を切らないでください。登録情報の消去が正しく行われない場合があります。

お知らせ

- Bluetooth® Audioの登録データは、上記の操作では消去されません。Bluetooth® Audioの登録データを消去する場合は50ページをご覧ください。